

AMDAが調整員派遣

中国・四川
大地震

支援の糸口探る

中国四川省で20日発生した大地震で、国際医療ボランティアAMDA（本部・岡山市北区伊福町）は23日、情報収集のため震源地で最も被害の大きい雅安市蘆山県に調整員を派遣する。

IAの現地入りを認めておらず、「まずは地の避難所や医療機とのニーズを把握し、

AMDAや地元報道などによると、死者188人、負傷者1万1470人、被災者は173万人以上で、道路の損壊などで救援物資の到着は遅れている。

的支援の糸口を探る
医師や看護師ら
援の可能性も見
い」としている。

（舟越）

派遣されるのは笹山徳治参与(62)＝福山市新市町。笹山参与は、長年日中友好に取り組み四川省政府から国際交流アドバイザーに任命されており、中国語も堪能という。同日午前JR岡山駅を出発し、福岡空港から同日深夜に四川省に入る。

AMDAによると中国
国政府は医療ボランテ